

## 南ナウィン灌漑事業



灌漑設備

## 借款概要

|         |                      |
|---------|----------------------|
| 承諾額/実行額 | 8,150百万円/8,148百万円    |
| 借款契約調印  | 1985年5月              |
| 借款契約条件  | 金利2.75%、返済30年(据置10年) |
| 貸付完了    | 1996年11月             |

## 事業概要

首都ヤンゴンの北北西約260kmのイラワジ川左岸地域における灌漑排水施設の建設・整備及び営農指導の実施により、農産物増産を図るもの。

## 評価結果

本事業は、同国の政治・治安事情により、事業完成まで、計画より約6年の大幅な遅延となった。しかし、効果の面では、事業後の灌漑面積及び作付率はほぼ計画値に達し、特に乾期の灌漑面積においては、事業前の約2倍に増加している等、良好である。米の年間生産量は、乾期で事業完了直後には約3倍となる等全体的に増加しており、本事業の効果が認められる。米以外の作物の生産性向上も計画されていたが、農業情勢の変化により、事業完了後は稲作を奨励する事となった。更に本事業は、計画的に作付けが実施できる事による新たな雇用機会の創出、対象地域の小規模・中規模農家収入の増加に貢献している。

施設の維持管理は、現状、予算も確保され、受益農民による末端水路の管理も特に問題なく実施されている。行政による営農指導は、実施機関である農業灌漑省の下部組織が実施しているが、資機材の不足、対象地域へのアクセス等の問題などから必ずしも十分に実施できていないところ、更なる改善が必要である。